

【目的】 新規な生理活性化合物の発見を目的として沖縄近海産 *Petrosia* (*Strongylophora*) 属海綿の成分を探索した。

【方法および結果】 海綿のメタノール抽出物、酢酸エチル可溶画分を各種クロマトグラフィーで分離し、化合物 **1**~**4** を含む9種の新規アセチレンアルコールを得た。各化合物の構造解析は一次元および二次元 NMR を中心とした機器分析データの解析により行った。それぞれの化合物の炭素鎖中の二重結合の位置は、二重結合を OsO<sub>4</sub> と NaIO<sub>4</sub> で開裂し、得られたアルデヒドを 2,4-ジニトロフェニルヒドラゾンに導いて、MS および <sup>13</sup>C-NMR データを解析することにより決定した。

